

取組点検指標を用いた取組確認結果（尾張地域）

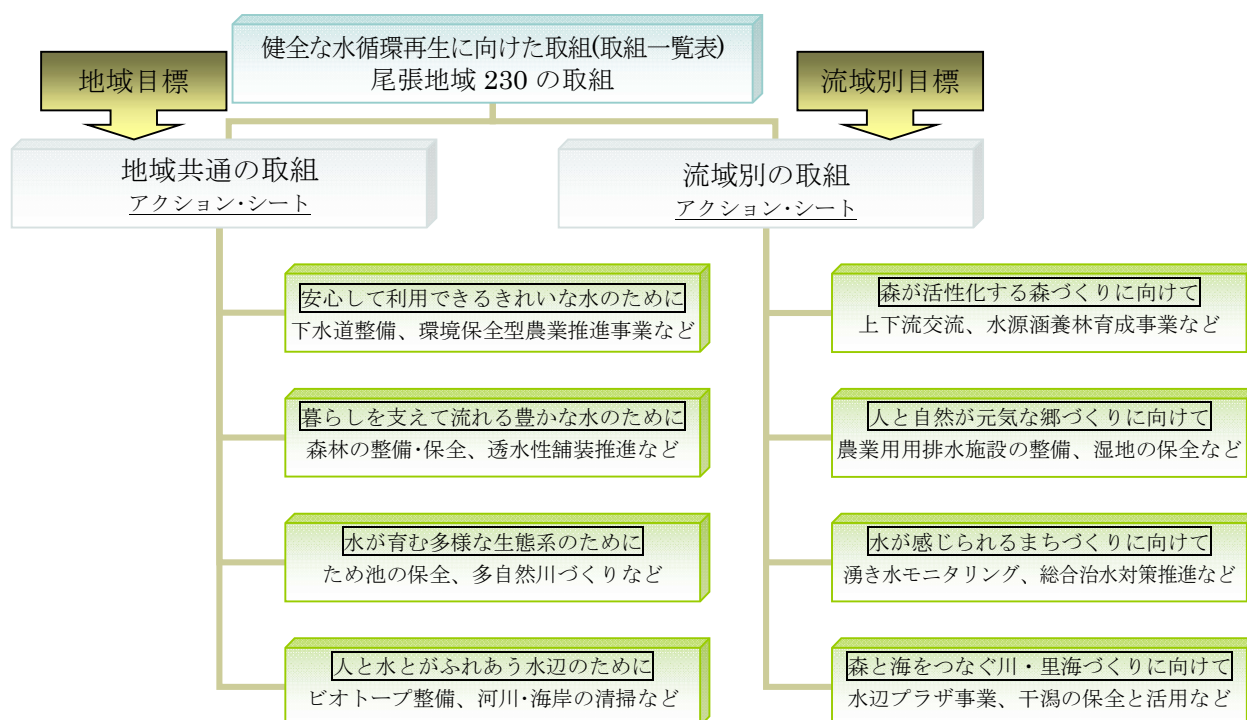
1 背景

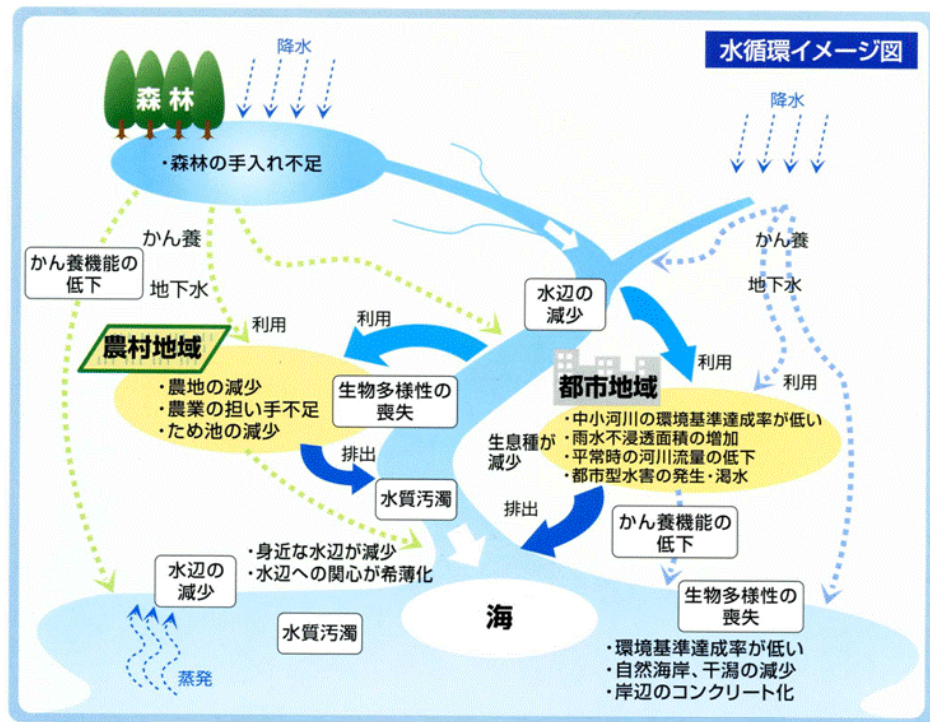
尾張地域水循環再生地域協議会では、行動計画の進捗状況を把握・点検するため、2008 年度に「取組点検指標」を取りまとめ、2009 年度から取組状況の確認を行っています。

「取組点検指標」は、地域で広く実施されている基盤的な取組である「地域共通の取組」と、地域に根ざした取組である「流域別の取組」が設定されています。

さらに、「地域共通の取組」は、水循環の機能である「きれいな水」、「豊かな水」、「多様な生態系」及び「ふれあう水辺」の 4 項目が、「流域別の取組」は、水循環再生に向けた取組テーマである「森づくり」、「郷づくり」、「まちづくり」及び「川、里海づくり」の 4 項目が設定されています。

【取組点検指標の概念】

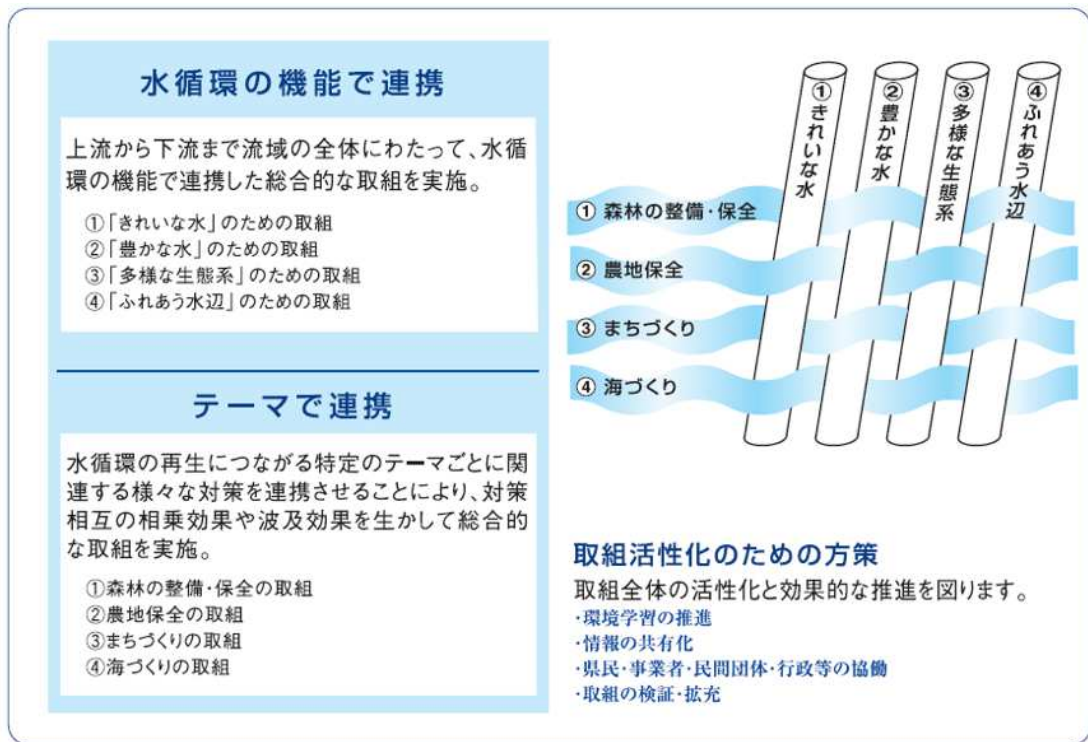




水循環のイメージ

2 取組実績（2021 年度）

- ・尾張地域水循環再生地域協議会構成員 53 団体により、健全な水循環機能を取り戻すため様々な取組が実施されました（取組集計結果は別表参照）。
- ・地域共通の取組については、「きれいな水」の代表的な取組である、生活排水処理施設の整備（下水道の整備等）が進んだことにより、汚水処理人口普及率が年々上昇しています。また、下水道施設の高度処理の導入も進んでいます。
- ・流域別の取組については、清掃活動や森林の整備、貯留浸透施設の設置などが実施されています。



健全な水循環を取り戻す取組の方向性

3 地域共通の取組の進捗確認

水循環再生行動計画（第4次）では、取組の進捗状況が示せるよう、地域共通の取組に目標値が設定されています。

（進捗状況）

- ・生活排水処理施設の整備は、目標年度(2030)に向け整備が着実に進んでいます。
- ・雨水浸透施設等の設置や透水性舗装の整備、ため池の保全などは、継続的に実施されています。
- ・海域の環境基準の達成率は、目標を達成されませんでした。

4 尾張地域（流域別を含む）の取組点検指標及び取組実績（詳細）

- ・各取組の進捗状況は別添のとおりです。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度に中止及び規模縮小した取組について、以前の実施レベルに戻りつつある傾向が見られます。